

グラビア写真説明

基線Bo改築3（車道上部工撤去工他）

北海道を事業主体とする基線通街路（拡幅）事業の一環でJR千歳線交差部の橋梁架替についてJR北海道にて受託し工事を進めており、当工事では既設上部工の撤去を行いました。

JR千歳線は新千歳空港から札幌駅を結ぶ主要路線である事に加え貨物列車の運行ルートでもある事から厳しい施工条件での検討となりました。

当初設計では営業線近接と言う環境下での施工計画の深度化がなされておらず、建築限界との離隔が極端に少ない条件より、当社から提案する形で分割撤去から一括撤去へ変更する事で、線路内・鉄道上での作業を軽減し、安全に工事を完了する事が出来ました。
(佐々木 智之)

武豊火力発電所5号機 屋内式貯炭場新築工事

武豊火力発電所5号機屋内式貯炭場新築工事は愛知県知多郡武豊町にある石炭火力発電所用の貯炭施設です。建築面積85,222.1m²（横幅140m、高さ41m、全長605m）のトラス構造からなる大規模設備です。施設は老朽化した1～4号機の発電設備を廃止し、新たに高効率かつ木質バイオマス燃料を混焼して二酸化炭素の排出量を抑えた新型の発電設備となる予定です。

鉄骨工事は4台からなる移動式ベント構台（建方用・仕上げ用×各2基）を用いて、2機の大型クローラクレーンにて建方を行い、建方が完了したエリアで本締め・タッチアップ作業まで完了させた後にジャッキダウンをしてベントの移動・転用をしながら進め、全61スパンの建方を完了させました。
(安藤 正志)

名古屋市国際展示場新第1展示館整備事業

名古屋市国際展示場は愛知県名古屋市港区金城ふ頭にある展示場・イベントホール・見本市会場で通称「ポートメッセなごや」です。施設は第1展示場、第2展示場、第3展示場、交流センター・イベント会場の5つの建物で構成されている、敷地面積約200,000m²からなる大規模施設です。ドーム型であった旧第1展示場は老朽化にともない、新たに金城ふ頭駅近くに建設し旧第1展示場は取り壊し跡地にはレゴランドの拡張用地となる予定です。

鉄骨工事は210m×118mの鉄骨建方工事で96mスパンのトラスを中間4点のベントを用いて2機のクローラクレーンにて建方を行い建方が完了したエリアからジャッキダウンをしてベントの転用しながら進め、合計40基のベントを設置しました。
(安藤 正志)